

★★相馬会長テーマ「楽しく、親しく、心を一つに」★★



ROTARY CLUB of TOKYO-MINATO

平成 29 年 7 月 18 日 (第 1397 回)

2017-2018 年度

VOL. 31 No. 3 通算 1315 号



[聖坂] この坂は三田3丁目から三田臺町濟海寺の方へ上る坂、かつては長さ 百間幅二間五尺ほどの細長い坂であったが、今は大きな道になった。

“ロータリー:変化をもたらす”
ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

RI 会長 イアン・ライズリー

2017-2018 年度理事・役員 (敬称略)	
会長	相馬 耕三
副会長	山口 靖之
会長エレクト	渡辺 俊之
直前会長	吉田 茂
幹事	相原 雅樹
会計監事	沼 智博
会計	高取 良雄
理事	鈴木 一弘 (クラブ運営担当)
”	宮本 敏行 (会員組織担当)
”	浅野 広義 (親睦担当)
”	松岡 秀紀 (奉仕プロジェクト担当)
”	林 隆春 (国際担当)

新会員紹介

藤田 正美会員 (フジタ マサミ)
 平成 29 年 7 月 11 日入会
 昭和 31 年 9 月 22 日生
 (株)富士通
 マーケティング
 代表取締役社長
 職業分類:情報通信業



事業所:〒108-6207
 東京都港区港南 2-15-3
 品川インターシティ C 棟
 ☎03-6712-3031

自宅:〒223-00621
 神奈川県横浜市港北区日吉本町
 1-16-10
 ☎045-563-6400

メール:<m_fujita@jp.fujitsu.com>

お知らせ

2017-2018 年度みなと区民まつりは 10 月 7 日 (土)~8 日 (日)に今年も増上寺境内を中心に行なわれますが、今年度もブース出展はございません。

★義援金箱報告★

7 月 11 日 0 円 累計 130,137 円



東京みなとロータリークラブ
TOKYO MINATO ROTARY CLUB

事務局: ☎108-0014 東京都港区芝 4-12-4 名倉堂ビル
 Office: Nagurado Bldg. 4-12-4 Shiba Minato-ku Tokyo 108-0014
 Tel: 03-5232-3514 Fax : 03-5232-3515

東京みなとロータリークラブ		
会長	相馬 耕三	幹事 相原 雅樹
副会長	山口 靖之	
例会日	毎週火曜日 12 時 30 分	Meeting Every TUESDAY 12:30
例会場	東京プリンスホテル	Tokyo PRINCE Hotel
創立	昭和 62 年 6 月 23 日	Established 23rd Jun 1987

☆本日の例会

ロータリーソング 手に手つないで
牧場の朝
「第2回クラブ協議会」(クラブフォーラム)
◎本日の会合
・第1回地区会長・幹事会 15:00
「ハイアットリージェンシー」

♪牧場の朝♪

一、ただ一面に立ち込めた
牧場の朝の霧の海
ポプラ並木のうっすらと
黒い底から 勇ましく
鐘が鳴る鳴る かんかんと

第1396回例会(平成29年7月11日レポート)

点 鐘 : 相馬 耕三会長
ロータリーソング: 我等の生業
夏は来ぬ
ソングリーダー : 竹内正浩君
ビジターとゲスト 1名
出席報告 出席数 35名 出席率 79.55 %
会員数 45名
計算出席数 44名
出席規定免除者 1名(出席0名)
前々回修正出席率 75.56%
6月平均出席率 78.52%

会長報告

※7月ご夫人誕生日おめでとう。(3名)
※本日ご入会の藤田正美氏をご紹介します。
尚、カウンセラーは水澤会員を選任しました。
※2018年度青少年交換派遣学生募集に対し、
当クラブへの応募はありませんでした

幹事報告

※みなと区民まつり(10/7-8日開催)協賛金3万円・港区社会福祉協議会法人会費29年度分及び日赤会員29年度分をニコニコ基金より払込みましたのでご報告致します。

※2017-18年度「活動方針と計画書」を配布しました。

※1枚の用紙で「クラブ協議会(9/5)・ガバナー公式訪問(10/24(火))の開催案内を配布しましたので、7月25日(火)までに出席をご提出下さい。
尚、今年度は芝クラブがホストですが、ガバナーの日程の都合により当クラブ例会日の火曜日開催となります。

※前年度理事・役員・各委員長にご依頼の「一年のあゆみ」は本日提出締切です。
※理事会決議によりまして「九州北部豪雨災害義援金」を募らせていただくことになりました。義援金袋を回しますので、1,000円以上の協力の程お願い申し上げます。

ニコニコBOX

洗 副SAA
垣内元紀君(バンコク南RC)→今日は有難うございました。

相馬→会長2回目の例会です。新米ですがよろしく申し上げます。先週お話しした会社設立25周年記念のゲストハウスへご招待は暑いため、秋10月頃にさせていただきますのでご了承ください。

高田→洗さんニコニコ担当、ご苦労様です。
弦本→遅ればせながら、上田武史君!入会おめでとう。

宮本→本年度は組織強化委員会の委員長を拝命いたしました。皆様、よろしくご協力お願いいたします。

山口→あまりの猛暑でゴルフ熱がすっかり冷てしまいました。

吉田真→梅雨が明けたような暑さですね。皆様ご自愛くださいませ。

洗 →早くも夏バテです。 累計 49,000円

★来週の卓話予定★

《イニシエーション・スピーチ》

当クラブ会員 和田 康司君・上田 武史君

持ち回り理事会

◎「九州北部豪雨災害義援金」徴収の件承認され、2週に亘り義援金袋を回す。

【『ロータリーの友』と命名】

新しい雑誌について本格的にいろいろなことが決められたのは、同年8月16日、岐阜市の長良川河畔にあった大竹旅館での会合に於いてです。

1953(昭和28)年1月から、毎月発行すること、価格を50円とするが、広告を取って100円分の内容のある雑誌とすること、名前を『ロータリーの友』とすることなどが決定されました。

また、この会合では、新しい雑誌を縦書きにするか横書きにするかで意見が分かれ、全会員による一般投票を行ったところ、2対1の割合で、横書きが採用されることになりました。

戦後10年も経っていなかったという時代背景を考えると、この結果は、当時のロータリアンが、いかに先進的な考えをもっていたかを知ることのできるエピソードです。

岐阜での会合で、広告を取ることが決定したものの、当初は発行部数が3,300部にすぎなかったこと、また、戦後の混乱が少し落ち着いていたというものの、まだまだ経済的には厳しかったこともあり、広告のスポンサーを見つけることは容易なことではありませんでしたが、創刊に携わったロータリアン自らが走り回り、苦勞して広告を取ったという逸話が残っています。

創刊号は富士山の表紙です。この表紙、1月号から6月号まで、絵柄は全く同じものでした。

北斎の「凱風快晴」という題の作品です。8月号から9月号は、広重の「舞子の濱」という作品で、表紙の写真や絵が毎月替わるようになったのは、創刊翌年の4月号からです。毎月同じ絵柄の表紙とはいっても、それぞれの色が随分違っているのは、デザインでしょうか、当時、カラー印刷の技術が進んでいなかったためでしょうか。

“メイクアップは
忘れずお早目に!!”

奉仕部門

私たちは、クラブ活動の土台となる5つの奉仕部門を通じて、地域社会や海外での奉仕に力を注いでいます。

- ・**クラブ奉仕**は、会員同士の関係をはぐくみ、積極的な会員増強計画を実行して、活気あるクラブづくりを行うことです。
- ・**職業奉仕**は、すべてのロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事にあたり、職業の知識やスキルを社会のニーズ解決のために進んで役立てることです。詳しくは「職業奉仕入門」と「行動規範」をご参照ください。
- ・**社会奉仕**は、すべてのロータリアンが、地域の人びとの暮らしを豊かにし、より良い社会づくりに貢献することです。詳しくは「活動する地域社会:効果的なプロジェクトのための指針」と「社会奉仕に関するプレゼンテーション」(パワーポイント資料)、をご参照ください。
- ・**国際奉仕**は、国際的なプロジェクトでボランティアをしたり、海外のパートナーとの協同活動を通じて、平和と相互理解を推進することです。
- ・**青少年奉仕**は、ローターアクト、インターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)、ロータリー青少年交換などを通じて、青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援することです。

《参加しよう》

ロータリーの活動への積極的な参加を通じて、クラブや地域社会の発展だけでなく、自分にも大きな変化をもたらすことができます。

例えば、人前で話す力(パブリックスピーキング)、プロジェクトの管理力、イベントの企画力が身につきます。

また、地元や世界中の人びとと交流し、共通の目的に向けて協力して奉仕活動を行うことができます。

“付け忘れていませんか?
あなたの襟にロータリーバッチを!!”